

会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	平成 29 年 2 月 28 日 (火) 午後 5 時 00 分～6 時 10 分		
会 議 の 名 称	平成 28 年度 第 20 回 勤務医部会常任委員会		
開 催 場 所	大阪府医師会館 6 階 61 会議室	会 議 の 主 催 者	勤務医部会
役員等出席者			
出 席 者 数	24 名 (幸原・中島副部長、津川・家永・山根・木下・信田・田中一郎・山本・岩澤・野上・田中肇・鹿島・伊藤・草野・西尾・井上・宮越・福並常任委員、阿部・杉田・橋本・濱田顧問、上田参与)		
1. 開 会・挨拶			
2. 協 議 事 項			
1) 平成 29 年度 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会について	[幸原副部長]		
標記協議会 (5/10・水) の協議テーマの 1 つである「新たな専門医の仕組み」に関する意見、要望の提出について協議した。今回は特に意見がでなかったため、次回の(勤)常任委員会で再度検討し、提出するか否かを協議することとした。			
2) 平成 28 年度 ブロック活動について	[幸原副部長]		
各ブロックの平成 28 年度の活動状況について確認をした。			
1. ブロック委員会の開催状況			
2. 収支報告について			
⇒収支報告について、事務局より案内。基本的な形式は昨年どおりとし、提出書類などについては、今後メール等で案内することとした。また、今年度より年度中の清算が必要となり、これまで繰越していた残額については、年度末に府医へ返還となることを確認し、方法等については併せて事務局より案内することとした。			
3. 報 告 事 項			
1) 府医各種委員会等報告について			
1. 平成 28 年度 第 3 回 医療保険委員会 (2/6・月)	[幸原副部長]		
「診療報酬改訂 (平成 28 年 4 月) の評価について」の答申書の内容について、修正の提案が「在宅」関連の事項が多いような印象であるが、「7 対 1 病棟群の取り扱い」や「介護保険の取り扱い」など、勤務医の関心が高い項目もあるとし、勤務医部会としても診療報酬改訂について、問題提起してはどうかとの意見を踏まえ、今後検討することとした。			
2. 平成 28 年度 第 3 回 厚生福利委員会 (2/8・水)	[事務局・書面報告]		
3. 平成 28 年度 第 5 回 医療問題研究委員会 (2/8・水)	[草野常任委員]		
4. 平成 28 年度 第 7 回 広報委員会 (2/10・金)	[井上常任委員]		
5. 平成 28 年度 第 2 回 介護・高齢者福祉委員会 (2/10・金)	[鹿島常任委員]		
介護保険の要支援サービス認定について、大阪市ではチェックリストの判定のみで利用できることなどについて言及。勤務医にも主治医意見書の作成に積極的に取り組んでいただくことが必要と知っていただき、認定審査会での協議に諮られるまでの期間を短縮できるよう取り組むべきだと解説した。今後関連した動きについて、勤務医部会で取り扱ってはどうかとの意見を踏まえ、検討することとした。			
6. 平成 28 年度 第 3 回 救急・災害医療部委員会 (2/16・木)	[宮越常任委員]		
7. 平成 28 年度 第 3 回 医業経営委員会 (2/16・木)	[野上常任委員]		
8. 平成 28 年度 第 3 回 男女共同参画検討委員会 (2/16・木)	[上田参与]		
4. そ の 他			
5. 閉 会			
	以 上		